

ROTARY  
INTERNATIONAL



DISTRICT 2680

GOVERNOR : Tetsutaro Ishimaru

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

## 2012-2013



753) (神戸市兵庫區) Minatogawa Theatre St. Kobe (Old Battle field) (古戦場) 地開新川湊戸神

No.9

MARCH 2013



## 第2回 ポリオプラスチャリティー親睦ゴルフ大会のお知らせ

この大会で集まったチャリティー資金を、ポリオ撲滅運動に寄与いたします。

また、この大会を通じてポリオ撲滅へのご理解とご協力を深めていただきたく、多数のご参加をお待ちしております。

- ◆日 時：2013年4月25日（木）各スタート30分前に集合ください
- ◆場 所：芦屋カントリー倶楽部（芦屋市奥山1-25） TEL 0797-31-0501
- ◆会 費：10,000円
- ◆その他：競技はダブルペリア方式  
各種賞品あり  
個人精算（プレイ費 約15,000円）  
競技終了後、表彰式 パーティーを行います。
- ◆締 切：2013年3月28日（木）

\*詳細は各クラブに送付した案内状をご覧ください。

## CONTENTS

ガバナーズレター.....	1
阪神第1IM、東播第2IM.....	3
阪神第3IM、文庫通信.....	4
第15回LD理解のための基礎と実践講座.....	5
第1回日タイロータリー親睦ゴルフ大会.....	5
ロータリー財団 補助金管理セミナー.....	6
ロータリー財団委員会からの情報～補助金管理セミナーより.....	8
4学友主催新年会・第3回派遣候補生及び来日生オリエンテーション.....	10
2012-13年度RID3300（マレーシア）GSEチームの受入.....	11
地区委員会報告・地区活動予定.....	12
2013年地区チーム研修セミナー.....	14
うまいもんめぐり（阪神第2グループ、西播第1グループ）.....	15
ご入会を歓迎します、ガバナー事務所からのお知らせ・訃報.....	16
ご寄付ありがとうございました.....	17

### 本年度の表紙

本年度は、中右瑛さんが、平成10年度に編集発行された「懐かしの神戸絵ハガキ聚」より風景写真を抜粋掲載させていただきたいと思えます。

尚、解説は中右瑛さんです。

### ❖今月の表紙 「懐かしの神戸絵ハガキ聚」（平成10年度に編集発行）より 解説：中右瑛

#### 神戸湊川新開地（古戦場）

楠正成が討ち死した古戦場の湊川は、明治40年、埋め立てられ、盛り場が誕生し、人々は新開地と呼ぶ。活動写真小屋、実演などの芝居小屋が建ち並び、神戸の一大歓楽地となった。これは大正初期のもので、往時の雑踏ぶりが偲ばれる。「よいとこよいとこ聚楽館」などもあり、オールドファンには懐かしいところである。今は、当時の賑わいはない。遠景にガントリークレーンが霞んで見える。



クラブ会長 様  
幹事 様



国際ロータリー第2680地区  
ガバナー 石丸 鐵太郎 (神戸南)

## 決議23-34が生まれたころ

ロータリーをかじった人なら誰でも知っている決議23-34。1923年の国際大会の決議34号という意味であり、ロータリーの奉仕の理想について触れている唯一の公式文書とされている。

1923年といえば、今から90年も昔の大正12年、その3年前には東京RCが創立されたばかり。ロータリー活動に対する会員の関心も薄く、存続も危ぶまれるほどであった東京RCを生き返らせたのがその1923年の9月1日に起きた安政以来の大地震「関東大震災」。

そのような年のセントルイス国際大会で決議されたのがこの決議。どうしてこのような決議が出されたのであろうか、少し整理してみた。

互恵と親睦から出発したロータリーに奉仕が加わり、「互恵・親睦派」と「奉仕派」との対立は燻っていた。

サンフランシスコ国際大会で、ロータリー倫理訓が採択されようとしていた1914年、オハイオ州のロータリアンが車椅子の少年とすれ違った時、「なぜ学校に行かないのか」と聞くと、少年は「車椅子の子供を入れてくれる学校なん

てないよ」と答えたとか。ハッとしたそのロータリアンは、身体障害者が通える学校を作ろうと、熱心に学校建設に取り組んだ。そのうち他クラブの会員にも要請するようになり、ロータリークラブは大々的に社会的事業として取り組み始めた。そして国際ロータリーも、1922年には、決議案17号で「人道的活動を賞揚する」と決議し、さらに、これらの社会奉仕活動は大きな資金と人員を必要とすることから「身体障害児童対策をロータリーの主たる事業とし、ロータリアン1人あたり1ドルの特別寄付を徴収する」との決議案8号が提出されるようになり、奉仕活動の実践をめぐる熾烈な論争が発生。分裂の危機に。

ロータリアンの心に「奉仕の心を形成」することがロータリー運動の本質だとする「理論派」と、「奉仕活動の実践」こそロータリアンの使命だとする「実践派」との論争。

理論派によると、クラブの使命とは、ロータリアンに「奉仕の心」を形成させることである。例会で会得した高いモラルに基づく「奉仕の心」で事業を行い、その考えを業界全体に広げ、

地域社会の人々に奉仕すれば、全ての人々が幸せになる。もし、職業奉仕以外の分野で奉仕の必要性があれば、夫々の会員が個人の奉仕活動として実施するか、自分が属している職域や地域社会の団体活動として実施すればよいのであって、クラブはあくまでも提唱するだけに止めるべきであり、社会奉仕活動の実践は、ロータリークラブが実施母体になるのではなく、その必要性を世に訴え、それに対処する運動が盛り上がるような触媒として機能すべきであるという考え方である。かのシェルドンは、「弱者救済はやって悪いことではない。誰かがやらなければいけない。だからロータリーもやればよい。しかしこれがロータリーの奉仕だと考えては困る。ロータリーの本来の奉仕は、あくまで職業を通して世の為に働くことである。困っている所へ金や物を恵むのはロータリー以外でもできるのだ。」と言って奉仕の仕方を改めるように提案。

これに対して、「奉仕活動の実践」に重きをおく実践派は、「現実に身体障害者や貧困などの深刻な社会問題が山積みされ、これまでにロータリークラブが実施した社会奉仕活動が実効をあげている」と理論派と対立。実践派から見れば、奉仕の機会を見出して実践することこそロータリー運動の真髄であり、単に奉仕の心を説き奉仕の提唱に止まる理論派の態度は、責任回避としか写らなかった。

「奉仕の心の形成」と「奉仕の実践」の論争

は、個人奉仕と団体奉仕、さらに金銭的奉仕の是非にまで発展して、「綱領から社会奉仕の項目を外せ」という極論まで飛び出すほどの激しい対立が。

この、理論派と実践派の対立を収めるため、1923年のセントルイス大会で妥協案として提案されたのが決議23-34。なかなか分かりにくいのが、その背景を具体的に知るとわかりやすく読める。

この決議は、現在は「社会奉仕に関するロータリーの方針」となっているが、当初「綱領に基づく諸活動に関するロータリーの方針」として決議されている。ロータリアンとクラブが行う諸活動の根源的な指針だと理解されるべきものである。

この決議を、手続要覧から削除するとか、「歴史的文書」として保存するとか、ポリオプラスはこれにマッチしていないとか、時代に沿った決議案ではないとかの意見があり、ロータリー章典・手続要覧から削除の動きがあるが、日本出身の理事の努力により、2008年のロータリー章典では抹消されているが（ただし手続要覧に含めるよう記載されている）手続要覧には「歴史的文書」として残り削除は免れた。

この決議23-34はロータリー活動の根源的指針でありその精神を研究・尊重しなければならないのではないか。

(\*決議23-34号は、2010年手続要覧114~116ページに掲載されています。)



## ● 阪神第1 IM

2月2日(土)◆伊丹シティーホテル

阪神第1グループガバナー補佐 **名越 亮** (川西)

2月2日(土)阪神第1グループのIMを、テーマ「ロータリーを楽しもう」・サブテーマ「IMをもっと楽しもう」のもと、伊丹シティーホテルにおいて総勢120名の参加をいただき行いました。今までの「聞くIM」から「参加するIM」にしたいという思いから、今回安平パストガバナーを講師にお迎えして、ご講演のあと全員が10テーブルに分かれフリーでディスカッションしていただき、ロータリーの良いところや、改善してほしいところなどを話し合いました。各テーブルにフリードリンクを提供し雰囲気を和らげた結果、皆さん積極的に話に参加され「息抜きが出来て良かった」などの意見も頂戴しました。

二部の懇親会では、関西大学チアガールの皆さんによる迫力ある演技が披露され、青春に戻ったような気持ちになりました。参加いただいた皆さん本当に有難うございました。



## ● 東播第2 IM

2月9日(土)◆ウエディングパレス鹿島殿

東播第2グループガバナー補佐 **増田耕太郎** (高砂青松)

平成25年2月9日(土)高砂市の北西にあるウエディングパレス鹿島殿で、高砂RC・加古川RC・加古川中央RC・高砂青松RC・加古川平成RCの5クラブのメンバー約150名が参加し盛大に開催することができました。

そのあとの懇親会では糖質制限食を提供し、肥満や生活習慣病など気にする事なく皆様が和やかに親睦を深める事ができました。

第1部の講演会では、読売テレビ報道局特別解説委員岩田公雄氏に「2013年どうなる！今後の日本の政治と経済」と題して講演していただきました。自民党の安倍政権になったばかりの日本の政治と経済が、そして外交はどうすべきなのか！、まことに時節に適応した講演内容に参加されたロータリアンから“今日の講演は本当に良かった！”“日本の現状とこれからについてよく理解できた！”と好評を博しました。



阪神第3グループガバナー補佐 **今垣 均** (三田)

2月9日(土)に阪神第3グループIMを、220人余りのご登録を頂いて、神戸市北区の「フルーツ・フラワーパーク」で開催しました。テーマは「元気に！そして楽しく」。

第1部の講演会では、愛媛県伊予市で、まちおこしに取り組む“観光カリスマ”の若松進一氏が「新しい発想で生きる」のテーマで講演されました。ふるさと伊予郡双海町(現・伊予市)を夕日の町として全国に売り出し、多くの観光客を迎えるまでになった経緯をユーモアたっぷりに披露。ロータリー活動に対しても時代に即した発想・変革の必要性を説かれ、示唆に富んだお話となりました。

第2部の懇親会では、和気あいあいの雰囲気の中で活発に意見交換、閉会後は、同パークで開催中の神戸イルミネーションの夜景を楽しむなど有意義なIMとなりました。



講演者 若松進一氏

## 文庫通信(305号)

### ロータリー文庫の資料より(4)

- |                                               |                               |      |
|-----------------------------------------------|-------------------------------|------|
| ◎「博愛を広げるロータリーの心」                              | ビチャイ・ラタクル (D.2800地区大会記録) 2012 | 8p   |
| ◎「リーダーシップの継続」                                 | ビチャイ・ラタクル (D.2800地区大会記録) 2012 | 4p   |
| ◎「地区研修リーダーとして」                                | 道下俊一 (D.2500ガバナー月信) 2012      | 2p   |
| ◎「ロータリークラブが『核』となり連携を促進する地域活動～東京中央ロータリークラブの取組」 | 武笠和夫 (社会教育) 2012              | 6p   |
| ◎「ロータリー、この素晴らしき世界」                            | 関場慶博 (ロータリー シェアーズ) 2008       | 28p  |
| ◎「ロータリーにおけるリーダーシップ」                           | 深川純一 (ロータリー シェアーズ) 2008       | 25p  |
| ◎「職業奉仕 理論と実践の徹底的分析」                           | 田中 毅 (ロータリー シェアーズ) 2008       | 20p  |
| ◎「東日本大震災復興支援 災害支援プロジェクト報告書」                   | D.2660 2012                   | 142p |
| ◎「国際ロータリー職業奉仕推進委員会2011-12年度年次報告」              | 黒田正宏 2012                     | 138p |

【上記申込先：ロータリー文庫】

### ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ロータリー文庫 ◆ ◆ ◆ ◆ ◆

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
 TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp/>  
 開館：月～金 午前10時～午後5時 休館：土日祝日



## ● 第15回 学習障害児【LD】理解のための基礎と実践講座 1月19日(土)◆神戸芸術センター

教育問題小委員会 委員 山口 宰 (神戸西)

第15回学習障害児【LD】理解のための基礎と実践講座「学習障害児・者はどこでつまづくのか、どのような支援が必要なのか」を開催いたしました。第1部は大阪教育大学名誉教授・竹田契一氏(宝塚武庫川)による講演「学習障害【LD】はどこでつまづくのか」、第2部はディスレクシアの成人当事者として講演・執筆活動でもご活躍中の、夢家工房代表・井上智氏をゲストにお迎えし、対談「読めなくても、書けなくても、勉強したいーディスレクシアのオレなりの読み書き」を行いました。

行政・教育関係者、ロータリアン等1,000名を超える参加者で会場は満員となったほか、NHK等のテレビ・ラジオの取材も入り、大変充実した講演会となりました。



2/6(水) 21時からのNHKニュースウォッチにてセミナーの様子が放映されました。



1/16(水) 神戸新聞掲載記事

## ● 第1回 日タイロータリー親睦ゴルフ大会 1月20日(日)~24日(木)◆タイ・チェンマイ、バンコク

ロータリー親睦小委員会 委員長 富本 東平 (あわじ中央)

米谷PG、橋本PGご夫妻、石井PGご夫妻、宮本PGご夫妻をはじめとして、総勢18名が平成25年1月20日、関西国際空港を出発、5日間の日程で日タイロータリー親睦ゴルフ大会へ行ってきました。

20日夕方チェンマイに到着、ウェルカムパーティーはチェンマイの伝統的な舞踏と料理で始まりました。翌日はロイヤルチェンマイゴルフ場で当地区より13名の腕自慢のゴルファーが3360地区のチェンマイの有志と親睦ゴルフ大会を決行しました。神戸南RCの篠田会員が準優勝、同じく神戸南RCの千葉会員がベストスコアと2680地区の名を大いに高めてまいりました。その夜は答礼のパーティを設けて親交を深めました。

22日は当地区より6名、チェンマイより6名が参加しグリーンバレーゴルフ場にて和やかに親睦ゴルフを行いました。

この日の夕刻、チェンマイよりバンコクへ移動。2002-03年度国際ロータリー会長のピチャイ・ラタクルさんが駆けつけてくださり、インターコンチネンタルホテルの日本亭にて歓談しました。23日はあこがれのアマタスプリングゴ

ルフ場にてプレー。ボートで渡る浮島のショートホール等ゴルフを満喫しました。24日朝、関空到着。

タイ、チェンマイのメンバーからは今度は日本に行って親睦ゴルフをしたいとの要望も出て、親睦と相互理解がすすんだと実感したツアーでした。



# ◆ロータリー財団 補助金管理セミナー

1月27日(日)◆宝塚ホテル 宝寿の間  
補助金小委員会 委員長 室津 義定 (尼崎中)

参加者は、クラブ代表、次期ガバナー補佐および地区ロータリー財団関係者等、202名であった。滝内秀昭次期社会奉仕副委員長（伊丹）の司会のもと、石丸鐵太郎ガバナーの開会挨拶からセミナーが始められた。

まず、大室 儁ガバナーエレクトは、「未来の夢計画へ」と題して、ロータリー財団の創設から「未来の夢計画」に至る歩みを展望したのち、補助金を活用した本地区の奉仕活動がさらに活性化することへの期待を述べた。

続いて、三木明次期ロータリー財団委員長は、RIの「戦略計画」とロータリー財団の「未来の夢計画」について言及し、両計画を一体的に推進することによって、ロータリーの奉仕活動が地域社会および国際社会において重点的に展開され、ロータリーの公共的社会的存在感が高揚されることを述べた。

また、各セッションの概要は、次の通りであった。

## ◆セッション1：プロジェクトの立案

### 1-1 地区補助金

次期社会奉仕委員長 永田哲也（神戸垂水）

### 1-2 グローバル補助金

次期国際奉仕委員長 伊藤明彦（明石南）

地区補助金およびグローバル補助金によるプロジェクトの立案に関して、地域社会のニーズ調査、共同提唱者の探索、プロジェクトの計画、予算の作成、目標の設定の最善の方法について説明した。

## ◆セッション2：補助金の申請とプロジェクトの実施

次期補助金小委員長 室津義定（尼崎中）

当地区では、地区補助金は、奉仕プロジェクト、地区奨学金およびVTT（職業研修チーム）

を対象とし、グローバル補助金は、人道的プログラム、奨学金およびVTTを対象とする。それぞれのプロジェクトの申請方法および補助金プロジェクトの資金調達について説明した。また、プロジェクト実施における評価の重要性について言及した。

## ◆セッション3：参加資格の認定

次期資金管理小委員長 松下 衛（神戸東）

当地区では、地区補助金、グローバル補助金、およびパッケージ・グラントでクラブが代表提唱者となるためには、参加資格の認定を受ける必要がある。そのためには、補助金管理セミナーに出席したのち、クラブ会長とクラブ会長エレクトが「クラブの覚書（MOU）」に署名し、地区ロータリー財団委員会に提出しなくてはならない。

## ◆セッション4：補助金の管理と報告

次期補助金小委員会委員 佐茂省治（尼崎中）

補助金プログラムの実施においては、責任ある財務管理と補助金の監督を行う必要がある。そのための財務管理計画に関する要件（銀行口座、2名の口座署名人、資金の支払い方法と記録方法、取引記録、帳簿への記録、法律遵守）、書類の保管（複数の媒体・保管場所）、地区補助金の報告書（地区指定）およびグローバル補助金の報告書（財団指定：中間報告、最終報告）の作成に関する最善の方法を説明した。

続いて、石井良昌ロータリー財団委員長の総括、滝澤功治ガバナーノミニの閉会挨拶をもって閉会した。

なお、本セミナーの効果を知り、今後の改善に資するために、参加者からセミナーに対する評価書の提出を求めた。その集計結果は右ページの通りである。



## セミナーに対する評価書 集計結果

設問	セミナー前・後	知識がない	多少知識がある	十分知識がある	無記入	計
未来の夢計画へ	前	84	62	2	8	156
	後	5	114	29	8	156
未来の夢計画におけるロータリー財団補助金について	前	91	53	4	8	156
	後	6	115	27	8	156
セッション1：プロジェクトの立案 －地区補助金－	前	96	48	4	8	156
	後	4	122	22	8	156
セッション1：プロジェクトの立案 －グローバル補助金－	前	106	41	2	7	156
	後	4	123	22	7	156
セッション2：補助金の申請とプロジェクトの実施	前	110	35	3	8	156
	後	5	122	21	8	156
セッション3：参加資格の認定	前	115	29	3	9	156
	後	2	111	32	11	156
セッション4：補助金の管理と報告	前	117	24	3	12	156
	後	5	106	30	15	156

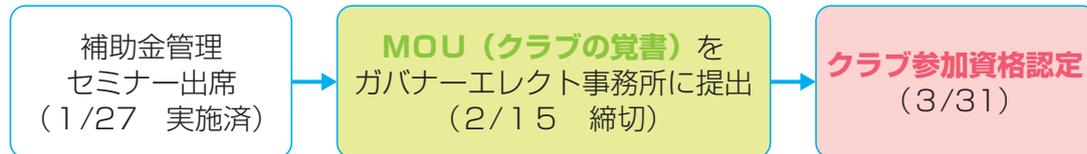
設問	全くそう思う	そう思う	多少そう思う	そう思わない	全くそう思わない	無記入	計
講演は意欲を高めるものだった	16	76	50	7	0	7	156
配付された手引きは役立った	29	86	33	2	0	6	156
クラブでの財団補助金活動の指導に当たる準備が整った	9	36	77	27	0	7	156
補助金管理におけるクラブの役割が理解できた	12	50	83	5	0	6	156
セミナーの通知を適時に受け取った	33	89	21	6	0	7	156
受け取った資料には必要な情報がすべて入っていた	20	90	36	4	0	6	156
セミナーの開催日は都合が良かった	18	62	41	23	5	7	156
セミナーの開催地は利便性が良かった	23	46	37	28	16	6	156



## 補助金プロジェクト申請から完了までの流れ

各補助金プロジェクトについて、クラブでの作業をまとめてみました。プロジェクト実施の参考にしてください。

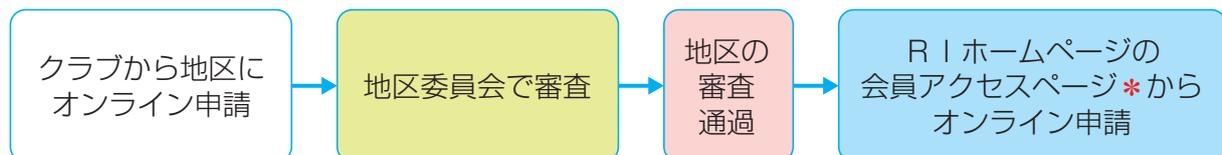
### 1 財団プログラムへの参加資格の取得



### 2 プロジェクトを立案

- 費用の見積もりは3つの業者から。「利害の対立」に注意し、公正を保ってください。

### 3 プロジェクトの申請 (グローバル補助金の場合)



\*会員アクセスの登録等については、RIホームページ中の下記URLに詳細が掲載されています。  
[http://www.rotary.org/RIdocuments/ja\\_pdf/member\\_access\\_map\\_registration\\_ja.pdf](http://www.rotary.org/RIdocuments/ja_pdf/member_access_map_registration_ja.pdf)

【参考】各補助金プロジェクト (地区への提出まで)

補助金の種類		クラブの負担額	申請書提出先	締切日
地区補助金	奉仕プロジェクト	予算総額の50%以上	エレクト事務所	4/5
	奨学金	奨学金総額の20%以上	ガバナー事務所	
グローバル補助金	人道的プロジェクト	DDFからの拠出金の50%以上	エレクト事務所 (7月1日以降 ガバナー事務所)	4/5、8/2、 10/4、12/6
	奨学金	DDFからの拠出金の20%以上	ガバナー事務所	

### 4 銀行口座の開設【財務管理計画】

- ①「1プロジェクトにつき1通帳」の専用口座を開設してください。
- ②2名の口座署名人を置いてください。(うち、ひとりはお座名義人)
- ③支払時は、名義人の他1名の承認が必要です。(承認したことを必ず書類で残してください)
- ④毎月、通帳をコピーし、承認印を押し、保管してください。
- ⑤銀行簿を作成し、毎月口座署名人の2名が確認・承認してください。

※詳細については、クラブに送付した1月27日開催の補助金管理セミナー資料をご覧ください。

## 5 プロジェクト実施中

### ◆作成するもの

- ① **目録管理システム**（補助金で購入した備品・設備等を管理する）
- ② 振替伝票・総勘定元帳（クラブの本会計とは別にしてください）
- ③ 試算表（毎月。プロジェクト責任者・口座署名人2名の承認を受けてください）
- ④ 備品管理シート

### ◆支払上の注意

- 直接、ロータリアン・業者・受益者に支払い、極力現金での支払いは避けてください。
- 支払指示書・送金控えには口座署名人2名の承認が必要です。
- 法律を遵守しているかどうかを確認する担当者を置いてください。

## 6 プロジェクト完了

### ◆報告書の提出（ガバナー事務所へ）

#### 地区補助金は……

プロジェクト完了後 **1か月以内**に提出してください。

#### グローバル補助金は……

中間報告：初回の支払から12か月以内に。その後は、補助金完了まで12か月ごとに。

最終報告：プロジェクト終了後 **2か月以内**に提出してください。

## 7 書類の保管【記録管理システム】

### ◆書類の分類

1. 「MOU（クラブの覚書）」と「参加資格認定」
  2. 「地区補助金」
  3. 「グローバル補助金」
- の3つに分類してください。

### ◆保管期間

地区補助金およびグローバル補助金は…… **5年**  
（ただしグローバル補助金奨学金のみ **10年**）

### ◆記録管理システムの作成

「原本」、「電子ファイル」、「スキャン」など  
複数の形で複数の場所に保管し、定期的にバックアップしてください。

## ● 4学友会主催新年会

1月19日(土)◆CAFE FISH

ロータリー財団兵庫学友会 会長 高野 康彦

石丸ガバナーはじめ各関係委員のロータリアンの方々、各学友会メンバーの約70名の参加があり、大盛会となりました。企画、運営に関しては4学友会（RYLA学友会、青少年交換学友会、ロータリー財団兵庫学友会、米山学友会（兵庫））が会議を重ね、特に当日の進行には各幹事、各会長に大活躍していただきました。ロータリアン、学友混合チーム戦によるクイズでは、各学友会やロータリーにまつわる出題により、お互いを知る良い機会となりました。また青少年交換学友のダンスの披露もあり会場を沸かせました。

これからも、各学友会独自の活動の充実を図るとともに、学友会間の連携を深めて当地区に貢献できるよう努めたいと思います。

皆様、ありがとうございました。



## ● 第3回派遣候補生及び来日生オリエンテーション

1月20日(日)◆三宮グランドビル3・4号室

青少年交換小委員会 委員長 白井 務子（姫路東）

来日生達は、日本に来て5カ月が過ぎ、すっかり日本の生活にも慣れ楽しく学校生活を送っている頃であり、また派遣候補生も選ばれてから3カ月が過ぎ少しは英語力も付けている頃ではとの思いから英語と日本語による5分程度のスピーチ課題を出し発表しました。

すっかり日本語にも慣れている学生・少し心配な学生色々ですが、今年の学生は全般的に日本語の習得に関しましては合格点でした。また派遣候補生に関しましては一生懸命英作文を作り発表しており、なかなか前向きな姿であったと思います。そして派遣候補生・スポンサーク

ラブ・保護者に対しての危機管理に関する説明を行いました。皆さんやはり危機管理に関する事ですので真剣に聞いておられました。

その後別室にて学校関係者・ホストクラブ関係者・ホストファミリーを対象にホストファミリー会議を開きました。これは、2年前より開いておりますが、皆さまからの貴重なお話等を聞かせて頂き本当に参考になっていると思います。このホストファミリー会議をこれからも続け、正直な生の声を皆さまからじかに聞かせて頂きたく思っております。

2013-14年度派遣候補生は、下記の通りです。

### ◆2013-14年度派遣候補生

氏名	ふりがな	学校	学年	派遣先	スポンサークラブ
浜口 未帆	はまぐち みほ	神戸山手女子高校	1年生	D4100 Mexico	神戸
島本 佳奈	しまもと かな	啓明学院中学校	3年生	D1520 France	神戸東
豊島 優香	とよしま ゆうか	啓明学院高校	2年生	D4600 Brazil	明石北
木場 雅浩	きば まさひろ	県立洲本高校	2年生	D7170 USA	洲本
唐須 也哉加	からす ややか	市立飾磨高校	2年生	D4600 Brazil	姫路東

## ● 2012年-2013年度R I D3300(マレーシア)G S Eチームの受入

G S E (V T T) 小委員会 委員長 山本 正二 (西宮夙川)

本年度のG S E交換地区はR I D3300 (マレーシア)です。50年近く続いてきたこの伝統の有るR財団プロジェクトも今年が最後となります。2月10日に来日し、翌日の2月11日建国記念日に神戸ポートピアホテルにおいてオリエンテーション・歓迎会が有りました。石丸ガバナー以下第2680地区の関係者、担当グループの4ガバナー補佐(神戸第二(鷺尾)、東播第三(大西)、神戸第一(上原)、淡路(浦瀬))、そして受入して下さる各クラブの代表者の方々と到着されたG S Eチーム団長(レスリー・ヤップ)、4名の団員(ジェフ・コー、サンジーブ・クマール、ジョナサン・モーガン、ジェフリー・ファン)の参加を得て、盛大に開催されました。日本語もしっかりと勉強してきているので職業研修、文化研修も実り多いものとなることでしょう。3月3日の地区大会本大会において彼らの日本語でのスピーチをご期待下さい。

### ◆日程

- 2月10日(来日)
- 2月11日(オリエンテーション・歓迎会)
- 2月12日—2月17日(神戸第二)
- 2月18日—2月23日(東播第三)
- 2月24日—3月1日(神戸第一)
- 3月2日—3月3日(地区大会)
- 3月4日—3月7日(淡路)
- 3月8日(歓送会)
- 3月9日(フリーデー)
- 3月10日(帰国)



## Rotary International District 3300 GSE Team

	チームリーダー	チームメンバー			
氏名	Leslie Tang Lee Yeap	Jeff Hock Wan Koh	Sanjeev Kumar Nanta Kumar	Jonathan Morgan Mogan	Jeffrey Shin Hung Hwang
年齢	54歳	40歳	30歳	26歳	26歳
写真					
職業等	弁護士。 ロータリー在籍21年。 奥様は日本人	IT関係の職業経験を持つ ビジネスアナリスト (Datacom South East Asia) 日本語は少し話せる	石油会社の技術者 (Petronas社) ローターアクターであり、 地区代表経験者	銀行勤務 (The bank of Tokyo Mitsubishi UFJ [Malaysia] Berhad) 簡単な日本語は話せる	ペナンの電子回路基板 製造会社(QDOS社)の 専務取締役 簡単な日本語は話せる
趣味や関心	読書、ハイキング、 写真、美術	ジョギング、映画、旅行、 写真	スポーツ、異文化体験	ピアノ、ギター、 ドラム演奏	バドミントン

## ■ 第3回補助金管理セミナー準備会

1月25日(金)◆宝塚ホテル 404会議室

補助金小委員会 委員長 室津 義定 (尼崎中)

1. 各担当者がパワーポイントを使用してプレゼンのリハーサルを行った後、一部内容を修正した。
2. 補助金管理セミナーの参加者用評価書の内容を再検討し、最終版を決定した。
3. 補助金管理セミナーでの配布物を検討し、決定した。
4. 補助金セミナーの実施会場を視察し、パワーポイントの試写を行った。

## ■ 第2回クラブ奉仕委員会

1月26日(土)◆ガバナー事務所会議室

クラブ奉仕委員会 委員長 奥村 祝夫 (西宮甲子園)

3月17日(日)14:00~16:00開催予定のクラブ奉仕セミナーについて、アンケート調査を行い、その結果をセミナーに生かす。

当日は、西宮甲子園ロータリークラブの木嶋一三会員による、CLP導入に至った経過を皆さんに聞いていただき、その後テーブルごとの討議に移る。

## ■ 第3回戦略計画委員会

1月30日(水)◆神戸ポートピアホテル 神戸たむら

戦略計画委員会 委員 中右 靖雄 (神戸南)

### 【議 題】

- ① GSE受け入れの件
- ② 地区大会
- ③ RYLA
- ④ 地区補助金各プロジェクト実施要項
- ⑤ 東ヶ崎記念ダイアログハウス寄付の件

上記について協議した後、大室エレクトより、2013-14年度ロン・D・バートンRI会長とRIテーマ「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」についての説明があった。

## ■ 第2回広報委員会

1月31日(木)◆ガバナー事務所会議室

広報委員会 委員 吉田 福司 (神戸南)

### ①広報活動ガバナー賞の選考

今年度より設けられた広報活動ガバナー賞が各ガバナー補佐より提出された報告書に基づき選考の結果、以下に決定しました。

クラブ部門： 西宮甲子園ロータリークラブ

グループ部門： 尼崎グループ

おめでとうございます。

### ②補助金申請報告書提出

昨年8月RI補助金を活用して、石丸ガバナーが、雑誌ウェッジにポリオ撲滅運動を中心にロータリークラブを広報する記事を掲載した件の報告書を、RIに提出したいとの提案が、米谷委員長よりありました。



## 第1回ポリオプラス小委員会

2月2日(土)◆ガバナー事務所会議室

ポリオプラス小委員会 委員長 渡辺 博文 (尼崎中)

### 協議事項

- ①募金箱作成の件について  
会員の事務所に募金箱を置いて募金活動をするという提案に対して、もう少し時間をかけて煮詰めようという結論。
- ②月信に個人寄付の文章を掲載の件について前向きに進めようとの結論。
- ③第2回ポリオプラスゴルフコンペ。  
日程は4月25日を予定。場所は芦屋カントリー倶楽部。会費は10000円
- ④地区大会の募金活動について  
従来どおり実施

## 第2回奨学金小委員会～新期に備えての勉強会

2月3日(日)◆神戸ポートピアホテル パールの間

奨学金小委員会 委員長 山田 義高 (姫路中央)

2760パイロット地区・深谷友尋ロータリー財団委員長をお迎えし、主に奨学金、V T Tにつきご指導頂きました。パイロット期間中の準備、進行状態を90分に亘り細部に於いての説明。

石丸ガバナー・大室ガバナーエレクト・奨学金・V T T・補助金・資金推進・各小委員長  
また、出席者より多々の質問にも的確にお答え頂き、滝澤ノミニエの総括・閉会の挨拶。  
大変意義のある勉強会になりました。深谷委員長ありがとうございました。出席18名

## 第3回ロータリー親睦小委員会

2月16日(土)◆ガバナー事務所会議室

ロータリー親睦小委員会 委員長 富本 東平 (あわじ中央)

当地区より、日タイ親睦ゴルフ大会を実施するため、1月20日から25日までの日程で行ったところですが、今度は、タイ3360地区より、4月4日から11日までの日程で日本へ親睦ゴルフと観光を兼ね、来日したいとの連絡がありました。4月5日(金)洲本ゴルフ倶楽部、6日(土)美奈木ゴルフ倶楽部にてそれぞれ親睦ゴルフ大会を開催することに決定しました。歓迎会は4月5日(金)神仙閣で決行。その他、受入の詳細を決め閉会しました。

## 3月の地区活動予定

日	時	行 事 名	場 所
3月 2日(土)~3日(日)		地区大会	神戸ポートピアホテル ポートピアホール
8日(金)	17:00~20:00	G S E研修報告会・送別会	神戸ポートピアホテル 和楽の間
9日(土)	13:00~19:30	2013年P E T S	宝塚ホテル新館3階 琥珀の間
10日(日)	14:00~16:00	第3回奨学金小委員会	神戸ポートピアホテル パールの間
10日(日)	15:00~	第1回米山奨学委員会	第一楼
10日(日)	17:30~	2012学年度米山奨学生歓送会	第一楼
16日(土)	14:00~17:00	社会奉仕セミナー	神戸ポートピアホテル 大輪田の間
17日(日)	14:00~16:00	クラブ奉仕セミナー	神戸ポートピアホテル 和楽の間
21日(木)~24日(日)		第35回R Y L Aセミナー	神戸Y M C A余島野外活動センター

2月16日(土)◆宝塚ホテル  
次期代表幹事 **大橋 泰弘** (宝塚武庫川)

国際ロータリー第2680地区2013年地区チーム研修セミナーが2月16日(土)、宝塚ホテルにて開催されました。次期ガバナー補佐をはじめ、次期地区委員長、副委員長、小委員長など71名が参加されました。

セミナーは石丸鐵太郎ガバナー、加藤隆久次期地区研修アドバイザー、中村尚義次期地区研修リーダーのご挨拶の後、大室 儁ガバナーエレクトよりサンディエゴ国際協議会報告があり、ロン D. パートンRI会長エレクトが掲げられた次年度のテーマ「ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を - ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES -」の意義と目的について説明があり、引き続き①次年度の地区運営方針②次期ガバナー補佐への諮問事項③次期地区委員会への諮問事項を表明されました。

その後、中村次期地区研修リーダーより講話をいただき、次期ガバナー補佐、次期地区委員会各々グループで諮問事項に対する協議を行いました。

セミナーの後、懇親会がもたれ、次年度地区チームとしての結束を固めました。



## <2013-2014年度地区運営の基本方針>

1. 「RI戦略計画」の理解
2. 「未来の夢計画」のスムーズな導入  
従来への奉仕活動を見直し、新たな奉仕活動への挑戦
3. 新世代から将来のロータリアンを育てる
4. 女性会員を増やす
5. クラブ純増1名
6. 新クラブの結成
7. 新ソーシャルメディアの活用によるロータリーの認知と公共イメージの向上



# うまいもんめぐり



## そばがき

阪急夙川駅からカトリック教会に向かう路地を歩いていくと、麻布の暖簾に目が留まる。蕎麦の専門店ながら、蕎麦会席や蕎麦三昧料理を初め、一品料理も充実しているのが私にとっては有難いお店だ。

蕎麦料理ののオススメは、蟹と聖護院蕪のみぞれそば・フォアグラと牛蒡のつけ汁そば等、お品を挙げればきりが無いが、一押しは何と言っても関西では珍しい「そばがき」だ。関東のそばがきと違ってキメが細かくまったりとした食感だ。

西宮夙川クラブへのメイクアップの時には、是非ご賞味あれ。

阪神第2グループガバナー補佐 松本千歳（西宮夙川）



## 姫路おでん

姫路でB級グルメといえど勿論「姫路おでん」です。私の所属する姫路南クラブや姫路西・東両クラブの食にまつわるお仕事の会員さん方が中心となられて、全国でも珍しい「生姜醤油」で食べるおでんを、全国に売り出そうと取り組まれたのが発端。自分たちは、昔から家庭の味として当然のことと考えていた味付けが、見まわしてみると、その地域独特の風味であった、というのがB級グルメの始まりかと思いますが、正に生姜醤油で食べる姫路おでんは、私たち西播第1グループの会員の味でした。

全国的な地域起こしの波の中で、どんどん規模が大きくなった「B-1グランプリ」の大会にも、積極的に参加を続けられ、一昨年の11月にB-1グランプリ姫路大会まで誘致実現しました。何と2日間の開催で全国から50万人を超える来場者があった大会となりました。観光案内所でもらえる「姫路おでんのガイドマップV」に掲載の50店

が、①先ずそのまま②生姜醤油につけて③スープも味わって三度。美味しいおでんと美味しい姫路のこだわり地酒も取り揃え、ロータリアンをお待ちします。

西播第1グループ ガバナー補佐 岡田兼明（姫路南）



○ご入会を歓迎します(敬称略・クラブ順)

西宮夙川



贄田 肇  
業業  
1/18入会

柏原



馬場 民生  
民事弁護士  
1/11入会



古川 忠之  
配管工事  
1/11入会

神戸東



山本 裕計  
情報・調査サービス  
1/22入会

神戸東灘



児玉 健  
損害保険  
1/7入会

神戸六甲



伊藤 浄真  
仏教(真言宗)  
1/8入会

神戸中



山本裕一郎  
土地家屋調査士  
11/13入会

三木



畑中 伸介  
社会保険労務士  
6/22入会

三木



西津 健一  
化学製品製造  
7/13入会

津名



菅 敏英  
薬局  
1/9入会

淡路北



河野 良啓  
仏教  
1/2入会

神崎



皆川 龍一  
信用金庫  
1/17入会

ガバナー事務所からのお知らせ

◆地区小委員長の委嘱 プロバス小委員会 委員長 番所 利行 会員(洲本)

◆R I 会長賞の締切

ガバナー事務所への締切は3月15日(金)となっております。書式はR I ホームページからダウンロードすることもできます。インターアクトクラブ会長賞、ローターアクトクラブ会長賞の応募もお待ちしております。

◆リスボン国際大会ガバナーを囲んでの夕食会のお知らせ

6月23日(日) 開会式終了後夕刻に開催いたします。詳細は追ってクラブにご案内いたします。

◆「ローターの友」3月号に、東昭二3 H小委員長の「識字率向上月間特集記事」が掲載されています。ご覧ください。

訃報



故 中川清行 氏(生野)  
1月20日 享年56歳



故 谷忍忍孝 氏(神崎)  
1月25日 享年80歳



故 菊池典男 氏(西宮甲子園)  
(名誉会員)  
1月30日 享年98歳



○ご寄付ありがとうございました(敬称略・クラブ順)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



猿丸 禎男  
(尼崎北)



藪内 勝  
(川 西)



山田 智  
(川 西)



岩崎 健二  
(伊丹有明)



安井 武義  
(伊丹有明)



前田 治男  
(伊丹昆陽池)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



小曽根 有  
(神 戸)



植村 武雄  
(神 戸)



行吉 誠之  
(神 戸)



竹谷 重弘  
(南淡路)



中塚 昌利  
(神 崎)

ポール・ハリス・フェロー



堂本 嘉巳  
(尼崎北)



増富 忠義  
(尼崎北)



山賀 一美  
(川 西)



林 健一  
(川西猪名川)



武田 伸晃  
(伊丹昆陽池)



松宮 正憲  
(篠 山)

ポール・ハリス・フェロー



吉田 英昭  
(篠 山)



竹田 一也  
(宝塚武庫川)



山邑太左衛門  
(神 戸)



鹿田 淑子  
(南淡路)

第9回 米山功労者



加藤 隆久  
(神 戸)



藪内 勝  
(川 西)



小南 稔彦  
(篠 山)



丸尾 雅弘  
(篠 山)



興津 博捷  
(淡路三原)

第8回 米山功労者

第3回 米山功労者



徳永順一郎  
(川 西)



吉田 等司  
(篠 山)



岩崎 重暁  
(神戸中)



川本 恭司  
(明石南)



槌賀 繁  
(南淡路)

第1回 米山功労者

# 国際ロータリー第2680地区 2013年1月出席報告

	クラブ名	例会数	平均出席率 %	会員数					クラブ名	例会数	平均出席率 %	会員数			
				2012年7月1日	当月末	増減	女性					2012年7月1日	当月末	増減	女性
尼崎6	尼崎	3	88.20	32	34	2	1	東播第一4	明石	4	80.09	54	57	3	0
	尼崎北	3	94.08	43	41	-2	0		明石西	4	98.03	46	45	-1	0
	尼崎東	4	92.47	42	45	3	0		明石北	4	95.53	41	42	1	0
	尼崎西	3	89.62	35	36	1	1		明石南	3	93.05	25	26	1	0
	尼崎南	4	90.23	41	42	1	5		小計		91.68	166	170	4	0
	小計		89.83	216	222	6	9		高砂	3	100.00	49	50	1	2
阪神第一5	伊丹	5	89.99	37	36	-1	0	東播第二5	加古川	4	86.55	72	73	1	0
	川西	3	98.07	36	36	0	3		加古川中央	4	83.43	48	47	-1	0
	伊丹有明	4	94.64	31	30	-1	0		高砂青松	4	98.74	46	46	0	2
	川西猪名川	4	97.00	25	25	0	4		加古川平成	4	90.12	27	24	-3	3
	伊丹昆陽池	4	95.23	24	23	-1	0		小計		91.77	242	240	-2	7
小計		94.99	153	150	-3	7	東播第三5	三木	3	95.52	54	56	2	0	
阪神第二6	西宮	4	100.00	47	51	4		0	小野加東	4	92.60	41	41	0	1
	芦屋	4	77.46	48	48	0		0	北条	4	96.13	35	35	0	0
	西宮甲子園	4	93.49	38	40	2		0	西脇	3	99.26	43	45	2	1
	西宮夙川	4	85.45	38	39	1		4	三木みどり	3	87.38	37	37	0	0
	芦屋川	3	90.57	26	25	-1	1	小計		94.18	210	214	4	2	
	西宮恵美寿	4	95.00	24	25	1	5	洲本	4	86.11	38	39	1	0	
小計		90.33	221	228	7	10	淡路6	南淡路	3	86.80	29	28	-1	3	
阪神第三7	宝塚	3	90.91	21	22	1		0	淡路三原	4	96.25	21	20	-1	0
	三田	4	93.60	29	31	2		0	津名	4	93.18	34	34	0	0
	篠山	3	99.49	47	49	2		0	淡路北	3	87.72	19	17	-2	0
	柏原	3	89.70	46	50	4		0	あわじ中央	4	96.59	22	22	0	0
	宝塚武庫川	4	92.21	42	40	-2		0	小計		91.11	163	160	-3	3
	三田南	4	100.00	10	9	-1	0	姫路	4	87.55	85	89	4	0	
	宝塚中	4	87.50	30	31	1	8	姫路南	3	94.77	78	77	-1	0	
小計		93.34	225	232	7	8	西播第一6	姫路西	4	84.27	68	68	0	2	
神戸第一7	神戸	4	86.10	151	155	4		0	姫路东	3	100.00	73	72	-1	1
	神戸東	4	84.76	104	103	-1		0	神崎	4	85.69	34	31	-3	0
	神戸東灘	3	90.31	35	34	-1		3	姫路中央	4	100.00	6	8	2	1
	神戸有馬	3	89.58	16	16	0		0	小計		92.05	344	345	1	4
	神戸南	3	88.65	70	70	0		0	西播第二4	赤穂	4	91.22	38	37	-1
	神戸六甲	4	85.53	19	19	0	0	相生		4	100.00	39	41	2	1
	神戸ベイ	4	94.00	19	20	1	3	龍野		3	95.87	54	57	3	3
小計		88.42	414	417	3	6	上郡	3		97.43	25	25	0	6	
神戸第二7	神戸西	3	91.60	63	63	0	5	小計		96.13	156	160	4	10	
	神戸須磨	4	88.57	37	37	0	0	豊岡	3	88.89	40	39	-1	0	
	神戸北	3	78.48	32	31	-1	1	生野	4	91.20	22	22	0	0	
	神戸垂水	4	93.69	29	30	1	5	香住	4	94.50	25	24	-1	0	
	神戸ハーバー	4	100.00	7	7	0	0	浜坂	4	82.00	17	18	1	2	
	神戸西神	4	95.30	34	35	1	0	豊岡円山川	4	86.91	23	21	-2	0	
	神戸中	4	85.26	37	39	2	3	和田山	3	85.00	23	21	-2	1	
小計		90.41	239	242	3	14	合計	74RC		91.72	2,899	2,925	26	83	

◆クラブ数…………… 74RC  
 ◆2012年7月1日 クラブ会員数……2,899人  
 ◆2013年1月末 クラブ会員数……2,925人

◆2013年1月末女性会員数…………… 83人  
 ◆2013年1月平均出席率……………91.72%  
 ◆増 減…………… 26人増